

近畿ブロックの競技会に参加

ボウリング 2018.6.2 イーグルボウル

競泳 2018.8.5 桃山学院大学

奈良からは8名のアスリートが参加しました。日頃の練習の成果によりディビジョンが上がったことで、上位入賞が難しくなってきましたが、さらなる高みをめざすことを確認しました。

感想

浜田 健一郎

6月2日、S0ボーリング大会に出場しました。今まで緊張していましたが、今回は自分なりに結果を出せたと思いますが、次は3位に入りたいです。



4×100mフリーリレー ↑ チーム名通り、ダントツの1位! ↑



プロバスケットボールの笠原太志選手、来たる!

2018.6.7

笠原選手とは、中学生の時にバスケットボールを通して知り合った友人です。彼がバンビシャス奈良でプレーしていた時、SON・奈良と交流練習会をしたこともあり、「練習に来て欲しいな~」と声をかけると、快く「いいよ!」と返事をしてくれました。

普段の練習の中に入ってくれる、良い手本を見せてもらうことで、アスリートも刺激を受け、いきいきと練習に励んでくれたように思います。試合ではアスリートのチームに入っても

らい、コーチチームと対戦しました。笠原選手のプレーに「すごい!」と歓声があがったり、「次はどんなパスがとんでもくるかな」とワクワクしながらボールを待つアスリートの姿が見られたりしました。

この機会で感じたこと、学んだことを



今後の練習でいかしていけたらいいなと思います。(コーチ 高下真央)

アスリートによるプログラムを「コーチクリニックを開催」

スノーシューリング 2018.4.15 オープンスペース'AYUMI'・平城宮跡 陸上競技 2018.6.24 奈良大学

スノーシューリング

講師にSON・愛知から八塚奈保子ナショナルトレーナーを迎え、31名が参加しました。大阪・兵庫・和歌山からも多数の参加があり、オープンスペース'AYUMI'で講義を受け、その後、平城宮跡へ移動し、実技を行ないました。「雪のないところでのコーチクリニック」が開催できました。

講義では、安全の確保・寒くなく動きやすい服装・競技において、アスリート



とコーチのそれぞれが犯しやすい反則等、貴重な話をいただきました。



実技では、ランニング・体操・ストレッチで身体をほぐした後、スノーシューの脱着の練習を入念に行ない、スノーシューの刃を外に向けて持たないなどのルール説明がありました。ランでは、ゆっくり歩くことから始まり、3グループに分かれてのタッチリレー等を行ないました。

次の冬季ナショナルゲームは、北海道(2020.2.21~23)と決定しています。SON・奈良からも、スノーシューリングにぜひ参加して、活躍してほしいと思います。

(田所祐治)

SON・大阪の島雅人ト
レーナー



に楽しみながら活動していきたいです。
(コーチ
齋藤あゆ)

SON・兵庫の日暮宏一
トレーナー



陸上競技

大阪・兵庫・石川、そして、会場の奈良大学の学生さんも含め、46名の参加がありました。

全日程、楽しみながらたくさんのこと教えていただきました。

SON・大阪の島雅人トレーナーのゼネラルオリエンテーション・アスリート理解では、SOの考え方やアスリート・ファミリー・コーチみんなが楽しくプログラムに参加できる関係づくりの大切さを学ぶことができました。

SON・兵庫の日暮宏一トレーナーの陸上の講義と実技では、新ルールや基礎から始める練習の組み立て方を教えていただきました。

コーチクリニックで得たことをもとに、アスリート、ファミリーと一緒に